

令和3年度授業改善推進プラン

清瀬市立芝山小学校 第2学年

	授業における課題や学力調査資料から見えた課題	授業改善のための具体策	成果と課題(年度末)
国語	基礎的な言語事項の習得 ・既習の文字を正しく書くこと 読み取る力、書く力の育成 ・時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読んだり、書いたりすること	・ミニテストや宿題、書写で点や画の組み立て、字の形に注意して書くよう、繰り返し練習する。 ・「誰が何をしたか」や、「何があったか」を、順序に気をつけて読ませたり、書かせたりする。	
算数	基礎的な計算の確実な定着 数学的な考え方の育成 ・問題の題意を理解する力の育成	・毎時間、百ます計算や、かけ算カードの練習を行い、たし算・ひき算、かけ算をすぐ答えられるように、習熟する。 ・何を知りたいのか、分かっていることは何か、問題を読みながら整理させる。	
生活	・自然の様子に関心を持ち、大切に作る心の育成 ・友達や家族、周囲の人々とかかわる力の育成	・植物を育てたり、生き物を観察したりする機会をつくり、自然への関心を高める。	
音楽	・曲想を感じ取って表現を工夫し、思いに合った表現をするための技能の育成 ・曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴く力の育成	・どのように歌ったり演奏したりしたいか思いをもたせるような言葉かけをする。 ・親しみやすい楽曲を選択し、意欲をもって活動に取り組ませながら、音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付けさせる。 ・思考判断しながら自分にとっての曲や演奏のよさを見つけさせていく。	
図画工作	・基本的な道具の使い方を身に付け、正しく扱う力の育成 ・感じたことを元に、自分の思いで表現しようとする力の育成	・はさみ・のり・パス・絵の具等、道具や材料を使う機会を多くとり、それぞれの特徴やよさを理解して使えるようにする。 ・思いや考えを共有する時間をとり、自分なりの考えをもてるようにする。	
体育	・運動の基礎技能の向上 ・ルールを守り、チームで仲良く活動する力の育成	・一人一人の運動量が確保できるように活動内容を工夫し、ルールを明確に提示する。その中で走る、投げる、跳ぶなど基礎的な技能を向上させるようにする。	
道徳	・よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする判断力(善悪の判断、自律、自由と責任)の育成 ・わがままをしないで、生活しようとする判断力(節度、節制)の育成	・よいことと悪いことを区別できるように、具体的な場面で取り上げて考えさせる。よいと思うことを進んで行ったときの気持ちを考えさせる。 ・自分を客観的に見つめ、内省する機会を多くもつ。	